

## 地区対抗 優秀選手選抜大会について

### 1. 優秀選手選抜大会とは

北海道の各地区協会ごとに選出された男女別に選手 12 名で構成される。ただし札幌は人数が多いので男女それぞれ 2 チーム 48 名とする。

- ・各地区にいる優秀な選手の発掘
- ・全道大会（中体連）に出場するチームは地区ごとに 1 チーム（札幌は 2 チーム）で全道大会を経験する機会を増やす（自分のチームとしては全道大会に出場できなくても個人として出場の機会を得る）・・・必ず試合に出さなければならない
- ・身長の高い選手に機会を与え、強い北海道、強い日本を目指す
- ・指導者に全道大会を経験させ、指導力の向上を図る
- ・審判員をチームに 1 人は帯同させ、審判員の育成を図る

などのねらいがあげられる。

### 2. 選考の方法

※スタッフの選考は 4 月より始め、7 月中には決めるよう努力している。

8 月 ジュニアキャンプ

スタッフ（監督・コーチ・マネージャー）を中心に選手を見る機会とする。

10 月 新人戦

大会の様子から選手を見る機会とする。特に全市大会ではスタッフで意見交換を行う。

11 月 選考練習会・選考会議

参加生徒の中から男女南・男女北選抜各 12 名を選考する。

なお、ジュニアキャンプにチームとして参加し、選考練習会に参加した意欲的な生徒の中から選考する。

ただし、特別な理由がある場合は考慮し、救済措置をとることもある。

地域、ポジションなども考慮する。最近はリベロを 1 名含む。

1 チームからは最大で 4 名までしか選考できないものとする。

選考委員は指導普及部から部長ほか若干名とスタッフで構成される。

※ジュニアキャンプの意義から心の 7 か条をしっかりと理解し、バレーボールだけではなく、生活面・学習面でも問題がないこと。

### 3. 取り組み

#### 12月 結団式

選考した生徒や保護者の同意を得て、結成する。

数回の土曜日曜を練習日とする。

第1回 合同練習会実施

1月 白鳥杯があるので選抜練習は行わない。

#### 2月 白鳥杯終了後、練習再開

第2回 合同練習会実施

土曜日曜を中心に練習を行う。

3月 土曜日曜を中心に練習を行う。

壮行会

大会 3月26日～28日 芦別市

### 4. その他

- ・参加者は医師の診断を受け、参加に支障がないことを確認する。
- ・札幌バレーボール協会より選抜ユニフォームが支給される。
- ・大会参加料（2万円弱）が必要になる。
- ・練習会場への移動は各家庭の責任で行う。
- ・札幌の代表としてふさわしくない行為があった場合は指導普及部で検討し、選手の資格を取り消すことがある。
- ・怪我等に対応するために協会でスポーツ保険に加入する。
- ・合宿等はチームスタッフの判断で実施する場合がある。
- ・細かい部分についてはその年度のスタッフの話し合いによる。

2014,8,6 ホームページにて公開。